

安全に関する改善事例

記入日：2005年 10月 9日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者：

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
綱木川ダム	山形県	山形県	R	74.0	367.5	2,153
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	基礎処理工	飛来落下事故	人的要因・設備要因	上下作業	無	

改善の概要：

監査廊内階段部において、基礎処理ボーリング作業に使用するロッド棒はロッド立てに収納する。現状ではロッド立てにチェーンを1本掛けて固定しているがすり抜けて落下することが予想される。そのため、ロッド立てのチェーンを2本としてロッドのすりぬけ落下を未然に防止した。

特許の有無

無

メリット：

2本になったことでロッド棒の擦り抜けによる災害が未然に防止できる

デメリット：

特になし

改善前 (略図または写真)



改善後 (略図または写真)

